

令和5年12月22日
(一社)建設技能人材機構

建設分野特定技能評価試験
受験案内

1. 試験の目的

本試験は、国交省が定める建設分野特定技能1号評価試験実施要領及び同2号評価試験実施要領に基づき、特定技能1号および2号外国人として必要な技能水準を満たしているかを判定するものです。特定技能1号を取得するためには、1号試験の合格の他、日本語基礎テストの合格または日本語能力試験のN4以上を取得すること、また、特定技能2号を取得するためには、2号試験合格の他、班長または職長として、国交省の定める期間(0.5～3年)の実務経験が必要となります。

2. 試験対象職種

1号土木、1号建築、1号ライフライン・設備、2号土木、2号建築、2号ライフライン・設備(6区分)

※複数区分を受験することは出来ません。希望する1区分のみ受験できます。

3. 試験日程

令和6年2月5日(月)、15日(木)、16日(金)、
19日(月)、26日(月)、29日(木)

※複数日に受験することは出来ません。希望する一日のみ受験できます。

※新型コロナ対策として、集合時間は受験者毎に異なりますので、注意のこと。

4. 試験会場

○ 2月5日、19日、26日：東京会場

一般社団法人 建設技能人材機構 テストオフィス

東京都港区虎ノ門3-7-10 ランディック虎ノ門ビル8階

<https://jac-skill.or.jp/exam/?id=exam05>

○ 2月15日、16日：大阪会場

大阪府立労働センター(エル・おおさか) 701会議室

大阪府大阪市中央区北浜東3-14 7階

<https://www.l-osaka.or.jp/access/>

○ 2月29日：熊本会場

熊本市国際交流会館 第3会議室

熊本市中央区花畑町 4-18

<https://www.kumamoto-if.or.jp/kcic/kiji003277/index.html>

5. 受験定員

6区分あわせて、各日40名程度、6日間合計で240名程度

※定員を上回った場合、受験できないことがあります。

6. 受験料

2,000円

※受験会場にて現金で集めます。

7. 試験内容

本評価試験は、国交省が定めた建設分野特定技能評価試験実施要領に従い、学科試験および実技試験により行います。試験範囲についての詳細は、(一社)建設技能人材機構の試験案内HPを参照のこと。

<https://jac-skill.or.jp/exam.html> (日本語)

https://jac-skill.or.jp/exam_en.html (英語)

8. 受験申込み

① 受付期間

2月5日試験の申込み：

令和6年1月12日から1月26日正午12:00まで

2月15日、16日、19日試験の申込み：

令和6年1月12日から2月9日正午12:00まで

2月26日試験の申込み：

令和6年1月12日から2月16日正午12:00まで

2月29日試験の申込み：

令和6年1月12日から2月28日正午12:00まで

② 申込み方法

(一社)建設技能人材機構の技能評価試験マイページから申込みすること

<https://jac-skill.or.jp/member/home/>

※マイページへの ID 登録は、事前に実施することができます。

※受験者本人がマイページに ID 登録されていることが必要です。

※本試験の申込みには、スマホアプリ **JAC ExamForm** を使用します。パソコンからの申込みは出来ません。事前にスマホアプリのインストールを済ませておいてください。申込みアプリの操作方法は、以下のページを参照してください。

<https://ssw.jac-skill.or.jp/news/how-to-jacexamform.php>

※スマホのブラウザからマイページにログインして、本試験の申込みリンクをクリックして申込みを行ってください。アプリを起動してから、マイページにログインすることも可能です。

※在留カードがある場合は、氏名等は自動で読み込まれます。その他の方法による場合には、氏名は、在留カードまたはパスポートと同じ綴であること。アルファベット大文字で記入してください。

※合格証書に使用する顔写真は、スマホアプリで撮影します。撮影時には、白い壁を背景にし、他のものが写り込まないように注意してください。

※ピントがあっていない写真、メガネが光っている写真、背景に物が写っている写真、まっすぐ前を見ていない写真、加工されている写真は、受付られません。

※有効な在留カードの表面の写真、もしくは正しく在留していることを示すものが必要となります。

※パスポートに貼付された在留期間更新許可シール等で有効性を示す場合には、パスポートの本人欄と同じパスポートであることがわかるように、パスポート全面を写して各ページのパスポート番号の穴文字が判別できるようにするなど、同一のものであることが確認出来るようにしてください。

※ベトナム、中国など、パスポート番号の穴文字がないパスポートの場合には、パスポートの本人欄と、在留許可シールのページとが同時に写るように、ページを曲げて、パスポート全体を撮影してください。

※在留カード・パスポートの券面が光っていて判別できないものは、受付られません。

※在留カードのコピーを撮影したものは、顔写真と同一人物であることが確認出来ないので、お持ちの在留カードを直接撮影してお送りください。

9. 当日持ってくるもの

① 証明書

- 在留者については、在留カード
 - 在留カードを持たない一時入国者は、パスポート
- ※実物であること。コピーでは試験は受けられません。

② 受験票

マイページに PDF で送られますので、印刷するか、当日スマホ等の画面で見せてください。

③ 受験料 現金 2,000 円

※当日持参しなかった場合、試験は受けられません。

※他の受験生に物品を貸したり、借りたりしてはいけません。各人で用意してください。

※受付する時間は受験者毎に指定されます。指定された時間に受付できるように来場しなければなりません。受付時間に遅れた場合は、受験することが出来ません。

10. 新型コロナウイルス感染症対策

- ① 当日は現地で検温し、発熱があれば受験できません。
- ② 試験会場では、感染予防のためマスクを着用してください。
- ③ その他、現地会場の指示に従って入場していただきます。

11. 受験前の準備

受験前の準備として、事前に CBT 操作体験を実施することをお勧めします。

○CBT 操作体験 <https://jac-skill.mc-plus.jp/exam/trial/>

12. 合格発表

試験後 2 週間を目処に、マイページにて個別に行います。

合格した場合、各個人宛の合格証明書がマイページに送られます。

合格証明書は、PDF ファイルが原本となりますので、大切に保管してください。

試験結果公開 HP には、受験者数、合格者数、合格者比率のみが公開され、個人別の合否状況は掲載されません。また、試験問題内容、個人別の合否状況についてのお問い合わせにはお応えできません。

13. その他

台風、大雪等の悪天候や新型コロナ感染拡大の影響により、試験が実施できなくなる可能性があります。

申し込み後、注意事項がマイページに送られることがありますので、受験日までよく確認すること。

14. 個人情報について

本試験に必要な個人情報は、本試験および合格証明書発行業務にて使用します。
また、新型コロナ対策の実施のために必要となる場合、試験会場の施設管理者に提供することがあります。その他、国交省の受入計画審査等において求められた場合に、提供することがあります。その他、別途同意を頂いた方には、JAC からお知らせを送る際に使用します。

以上